

被災者に対する住宅の補修・再建相談の実施状況について

3月31日から実施している被災者に対する住宅の補修・再建相談について、7月16日時点で9,972件の相談を受け付け、うち、現地での診断・相談の申し込みは、58.3%の5,815件であった。被害状況としては、「内装材（壁、天井、床）の損傷」が最も多く76.6%、次いで「外壁材の亀裂／剥離／ずれ」の66.0%であった。

1. 相談状況

電話相談、窓口相談、現地での診断・相談の申込状況を集計。

<相談申込状況>

(単位:件)

都道府県	電話相談	窓口相談	現地診断・相談 ※括弧内は診断・相談終了済件数	合計
相談件数	3,787	370	5,815 (5,323)	9,972
岩手県	120	—	96 (82)	216
宮城県	1,373	135	3,038 (2,719)	4,546
福島県	967	112	1,146 (1,079)	2,225
茨城県	636	123	1,244 (1,171)	2,003
栃木県	78	—	106 (100)	184
千葉県	189	—	168 (156)	357
その他	424	—	17 (16)	441

2. 自宅診断・相談に見る被害の状況

現地での診断・相談を行った住宅5,323件のうち、報告書提出済の5,261件について、被害の状況を集計。(損傷部位と損傷状況は重複を含む。)

<被害状況>

損傷部位と損傷状況	件数
内装材（壁、天井、床）の損傷	4,029（76.6%）
外壁材の亀裂／剥離／ずれ	3,473（66.0%）
構造材の損傷	2,869（54.5%）
建具・サッシの損傷	2,454（46.6%）
ボード・合板の損傷	2,131（40.5%）
建物の傾き	1,921（36.5%）
外構（ブロック塀、門扉等）の損傷	1,767（33.6%）
屋根材・防水材の損傷	1,689（32.1%）
給排水設備の損傷	728（13.8%）
その他（※）	634（12.1%）
電気・ガス設備等の損傷	611（11.6%）
浸水による内外装・床下の汚れ	585（11.1%）
浸水による断熱材の汚損	449（8.5%）
トイレの損傷	394（7.5%）

※ その他には、テレビアンテナの破損、造り付け家具の損傷、車庫スペースの地盤沈下等がある。

3. リフォーム事業者の紹介状況

現地での診断・相談を行い報告書が提出された5,261件のうち、相談者からの依頼に応じてリフォーム事業者を紹介した件数は1,359件（25.8%）であった。

<参考>（平成23年3月30日及び4月7日の記者発表内容）

（1）総合受付 「住まいるダイヤル」被災地専用フリーダイヤル

電話番号：0120-330-712

（一部のIP電話等からは03-3556-5147）

受付時間：10:00～17:00（日・祝日を除く）

（2）現地相談窓口

- ①仙台窓口 宮城県仙台市青葉区本町2丁目3-10仙台北町ビル9F
ハウスプラス住宅保証株式会社 東北営業センター内
- ②郡山窓口 福島県郡山市台新1丁目33-5郡山建設会館2F
- ③水戸窓口 茨城県水戸市笠原町978-30建築会館2F

※上記いずれも、開設時間：10:00～17:00（日・祝日を除く）